

ホクコーカソロン6.7の使い方

使用時期 秋冬期（降雪のある地域では根雪前）、または、春期（雑草発生前～始期）
使用量 1坪当り約20g（3kgのカソロン粒剤6.7で幅1mの畦畔を500m散布できます）
使用方法 均一に散布する（急な斜面では使用を避けてください）



散布場所について
 グリーンシヤトルIIでの散布

次のような場所では使用を避けてください

- ① 野菜、花卉などの栽培圃場に隣接している場所及びその栽培予定地。
- ② 青苗ハウス、園芸作物用のビニールハウス、温室などの施設内及びその周辺、並びに設置予定地。
- ③ 詳しくは製品ラベルをご覧ください。

ダイロン+ザクサの使い方

使用時期 6月中旬～7月中旬（雑草が大きくなる前）

希釈水量	水10ℓ	水15ℓ	水18ℓ	水20ℓ	水100ℓ	水200ℓ	水300ℓ	水500ℓ
ダイロンゾル 400倍	25ml	37.5ml	45ml	50ml	250ml	500ml	750ml	1.25ℓ
ザクサ液剤 100～125倍	80～100ml	120～150ml	144～180ml	160～200ml	800ml～1ℓ	1.6～2ℓ	2.4～3ℓ	4～5ℓ
散布面積	1m×100m (1a)	1m×150m (1.5a)	1m×180m (1.8a)	1m×200m (2a)	1m×1km (10a)	1m×2km (20a)	1m×3km (30a)	1m×5km (50a)

使用量 及び 使用方法 ※混用の際にはダイロンゾルを先に入れてください

例) 20aの場合

ダイロンゾル 50ml (400倍) **ザクサ液剤 160～200ml (100～125倍)** **水20ℓ**

沈殿しやすいのでよく攪拌してください

地面にもしっかりかけてね！

1m×200mの畦畔に散布できます

効果を高めるポイント

- ① 調査薬液は、面積当たりの十分量をしっかり散布してください。（散布流量が不足すると効果不足の原因になります。）
- ② 土にも薬液がよくかかるよう、雑草が大きくなる前に散布してください（目安として草丈15cm程度）。
- ③ 調査薬液は沈殿しやすいので、時々攪拌してください。作りおきせずに早めに使用してください。

水田畦畔での年間使用回数：ダイロンゾル（DCMU含む農薬）の総使用回数1回
 ザクサ液剤（グリホサートPまたはグリホサートを含む農薬）の総使用回数2回以内

※ダイロンゾルとザクサ液剤は混用が確認されています。

オススのノズル

※必ずお読みください
 ・高圧洗浄機で洗ってください。
 ・高圧洗浄機で洗ってください。
 ・高圧洗浄機で洗ってください。

畦畔管理の新戦法

忙しい!!
 田植え
 肥料散布
 畦畔除草
 溝きり
忙しくて畦畔除草まで手がまわらない!!

雑草が多く病害虫の被害が多い!!

斑点米
 変色米

畦畔除草のコストを下げたい!!

除草剤

夏場の除草回数を減らしたい!!

こんなことで困っていたら...

C-DZ 作戦が解決します!



通常の管理体制系(年2回の除草)

C-DZ作戦って何???

情報 その1

C-DZ作戦 では、除草回数を削減でき、さらに、カメムシの発生場所をなくします!

現行の除草
カメムシの住めない
畦畔の維持には、
年4回程度の除草が
必要。

これから除草
C-DZ作戦
たった2回
の除草作業で、カメ
ムシの住めないキレ
イな畦畔を維持。

11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月

カメムシ 発生中... カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 増加! カメムシ 発生中...

除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業 除草作業

C カンロン粒剤6.7の
散布時期
(11月下旬~4月)

D ダイロン+ザクサの
散布時期
(6月中旬~7月中旬)

Z ザクサ液剤の散布時期
(8月~9月)

効果持続※ 効果持続※

中継市場所の条件によって異なる場合があります

撮影5月24日
(カンロン散布5日後)

撮影6月22日
(カンロン散布65日後)

撮影7月26日
(ダイロン+ザクサ散布34日後)

撮影8月30日
(ダイロン+ザクサ散布69日後)

中継市場所の条件によって異なる場合があります

中継市 平成24年 新発田市

グリーンシャトルIIでの
カンロン散布

情報 その2

コストを削減できます!

従来の3回から4回
の除草管理に比べ
大幅に省力・省コスト
が可能!

従来の除草体系

4回目 B剤
3回目 A剤
2回目 B剤
1回目 A剤

C-DZ作戦

2回目
ダイロン粒剤
+ザクサ液剤
1回目
カンロン粒剤
6.7

●従来の除草体系
A剤500g/10a散布
B剤500g/10a散布
C-DZ除草体系
1回目カンロン粒剤6.7 3kg/400㎡散布(69日後)
2回目ダイロン500ml/400㎡散布(25日後)100%100%適用散布

春から初夏の雑草を抑える

カンロン
土壌処理除草剤
カソロン6.7

処理層を作ること
これから生えてくる雑草を抑える (右図参照)

スギナ等幅広く雑草の発生を
長期間抑える

雑草発生前に散布すると効果的

夏から秋の雑草を枯らして抑える

ダイロン
土壌処理除草剤
ダイロンゾル

処理層を作ること
これから生える雑草を抑える (左図参照)

スギナ・イネ科雑草等
幅広い雑草の発生を長期間抑える

大きくなくなった雑草を枯らすのは苦手

水の中に①を入れ、よくかき混ぜてから②を入れてください

水

2剤を混ぜることで
抑草効果と殺草効果
の両方を発揮!

スギナ・ツクサ等幅広い雑草を
素早く枯らす 茎葉除草剤

散布後の雨に強い
(散布1時間後の雨でも高い効果を発揮します)

薬液がかかった部分のみを枯らす
(根まで枯らしません)

